

7年ぶりに改正された最新版!

民間(旧四会)連合協定 工事請負契約約款 の解説

【平成19年(2007)5月改正】

民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款委員会 編著
A5判・並製カバー装・280頁・図書コード9347
定価3,200円(本体3,048円)・送料実費

■民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款委員会構成団体■

(社)日本建築学会、(社)日本建築協会、(社)日本建築家協会、(社)全国建設業協会、
(社)建築業協会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会

昨今の社会情勢から、建築士の役割と法的責任が注目されています。

現在、建築物の品質を確保するうえで監理者が果たす役割の重要性は増大する一方、監理者の法的責任もますます厳しく追及されるようになってきています。また施工者にとって、監理者の役割を十分に認識することは、工事を進めるうえで大変重要なことです。

このたび、社会情勢の変化や関連法令等の改正などに対応し、「民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款」が改正されました。平成12年(2000)以来、慎重に検討を重ねた結果、7年ぶりの改正になっています。

改正主旨は、①監理者の役割の明確化、②「四会連合協定建築監理業務委託契約約款」・同「業務委託書」との整合性、③その他など。

監理者に関する条項が主に改正された最新版です。

目次抄

概説

1. 工事請負契約約款改正の概要
2. 工事請負契約の概略
3. 契約書等

逐条解説

- 第1条 総則
- 第2条 工事用地など
- 第3条 関連工事の調整
- 第4条 請負代金内訳書・工程表
- 第5条 一括下請負・一括委任の禁止
- 第6条 権利・義務の譲渡などの禁止
- 第7条 特許権などの使用
- 第8条 保証人(保証人を立てる場合に用いる)
- 第9条 監理者
- 第10条 現場代理人・監理技術者など
- 第11条 履行報告
- 第12条 工事関係者についての異議
- 第13条 工事材料・建設設備の機器・施工用機器
- 第14条 支給材料・貸与品
- 第15条 丙の立会、工事記録の整備
- 第16条 設計・施工条件の疑義・相違など
- 第17条 図面・仕様書に適合しない施工
- 第18条 損害の防止

- 第19条 第三者損害
- 第20条 施工一般の損害
- 第21条 不可抗力による損害
- 第22条 損害保険
- 第23条 完成・検査
- 第23条の2 法定検査
- 第23条の3 その他の検査
- 第24条 部分使用
- 第25条 部分引渡
- 第26条 請求・支払・引渡
- 第27条 瑕疵の担保
- 第28条 工事の変更、工期の変更
- 第29条 請負代金額の変更
- 第30条 履行遅滞・違約金
- 第31条 甲の中止権・解除権
- 第32条 乙の中止権・解除権
- 第33条 解除に伴う措置
- 第34条 紛争の解決
- 第35条 補則

付録

民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款新旧対照表(平成19年改正)／仲裁合意書(記入例)／工事請負契約書(記入例)／全国の建設工事紛争審査会事務局連絡先／その他

申込先 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 (社)全国建設業協会内
全建書頒会(TEL.03-3551-9396 FAX.03-3555-3218)

図書コード	書名	注文 年 月 日 定 価	数 量
9347	民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款の解説	3,200円(本体3,048円)	部
9307	新版 建築工事の瑕疵責任入門	1,890円(本体1,800円)	部
9269	新訂 わかりやすい建築基準法	3,885円(本体3,700円)	部
合 計		円	部

送料は実費となります。

所在地 □□□□-□□□□

フリガナ

部課名

団体・会社名

担当者名

印

TEL

FAX

E-mail

購読区分 公用・私用

送
本
先

注
文
書